



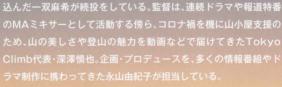
"山"そして"命"を知る小屋番たちの言葉が、 いまを生きるわたしたちの心をほどいていく



今年3月に開催された「TBSドキュメンタリー映画祭2025」で上映され、舞台挨拶回が即完になった ほか超満員での上映を迎えるなど、6都市各地で大きな注目を集めた映画『小屋番 KOYABAN~八ヶ岳 に生きる」。その後、追加撮影や再編集を重ね、四季折々の荘厳な自然を捉えた新たな映像やインタビュ-が加わった『小屋番 八ヶ岳に生きる 劇場版』が完成した。



"コヤガタケ"と呼ばれるほど沢山の山小屋が存在する八ヶ岳。本作では、そんな日本百名山に選定された 名峰の数々をもつ連峰を、山岳写真家の菊池哲男と巡っていく。ナレーションを務めるのは、庄司智春(品川 庄司)、木村卓寛(天津)らと<東野登山隊>としてガチ登山に挑戦していることでも知られるお笑い芸人・ 東野幸治。そして日頃から数多くの登山に挑戦し『小屋番 KOYABAN~八ヶ岳に生きる~』でも声を吹き





さんや仲間が遭難し、亡くなられるケースを防ぎたい」「ちょっと立 ち止まって自分を振り返る」……"山"を、"命"を知る者たちの言葉 が紡がれていく。



登山を楽しむ人々を支え、時には死とも遭遇する小屋番という仕 事。山小屋の生活は不便さを感じさせる一方で、忙しなく行き交う 情報社会に疲れ、何もかもが身近に手にできてしまう現代を生きる わたしたちに対して「暮らしそのものの在り方」さらには「人生の在 り方」への新たな視点をそっと提示してくれる。

監督·撮影·MA:深澤慎也(TBS ACT) プロデューサー: 永山由紀子 出演: 菊池哲男(山岳写真家) 配給:KeyHolder Pictures 宣伝:KICCORIT 協賛:NIKON 八ヶ岳観光協会 タイトルデザイン:安居院一展 APACHE



APACHE DESIGH [2026年/日本/85分/5.1ch/16:9/@TBS]





簡 koyaban.com ※ @koyaban_movie













